多国籍の美術家グループOpenArtCodeが初めて東京で展示

東京の上野にある、東京都美術館のロビー階第４展示室で開かれている「第42回AJAC展」で、AJACの作家達に加えて、海外作家交流展（海外コーナー）として、OpenArtCodeという多国籍の美術家グループの作家達の作品が展示されている。この海外作家交流展のコーナーの主催はStudio Abbaである。作家達はさまざまな国の作家達で、絵画、写真などの作品群。

作家達の名前および国名は以下の通りである。Trond Are Berge （ノルウェー）、William Braemer （アメリカ）、Joan Criscione （アメリカ）、Marybel Gallegos （メキシコ）、Sylvie Hamou （ニュージーランド）、David Harry（アメリカ）、井上壽美雄（日本）、Rieko Karrer-Sugihara （スイス）、Michael Katz （アメリカ）、Chris Reichenbaum （アメリカ）、Jo o San （ブラジル）、Susanne Sj gren （スウェーデン）、Karl Stengel （ハンガリー / ドイツ）、Tiril （アメリカ）、Enzo Trapani （アメリカ）、Max Werner （ベルギー）、Ilana Yaron （イスラエル）、清水研介（日本）。

合計で18名。作品点数は38点。第42回AJAC展では、このうちの17名は同じ区画（海外作家交流展のコーナー）で展示されているが、清水研介の作品のみ、他の区画で展示となっている。

この「第42回AJAC展」の中の、海外作家交流展（海外コーナー）の展示のキューレーターは、Vito Abba(ヴィトー・アバ)氏である。

「第42回 AJAC展」の会期などの情報は以下の通り：
第42回AJAC展
AJAC（アジャックと読む）とは、1975年に創設された現代美術の作家組織。OpenArtCodeの作家達の作品は、この展覧会の中で展示されている。

会場：
東京都美術館（上野）のロビー階第4展示室
（東京都台東区上野公園8-36）

会期：
2016年9月25日（日） から10月2日（日）

開場時間：
9月25日（日） ：
午後1時から午後5時30まで（最終入場は午後5時）
9月26日 から10月1日 ：
午前9時30分から午後5時30分まで（最終入場は午後5時）
10月2日 ：
午前9時30分から午後3時まで（最終入場は午後2時）

観覧料：
一般500円(400円)、大学生・高校生300円(200円) ※( )内は団体料金(10名以上)。

中学生以下・65歳以上・障害者手帳をお持ちの方と付添(2名) 無料

東京都美術館のウェブサイト内にある、この展覧会の情報はこちら：
http://www.tobikan.jp/citizens/h28_09.html

OpenArtCodeについて、さらに詳しい情報は、OpenArtCode Tokyoのウェブサイト：
http://tokyo.openartcode.com

OpenArtCodeについての問い合わせ先は、こちらのメールアドレスまで：
infostudioabba@gmail.com

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com